

1. 次の問いに答えよ。

- (1) 令和4年度(2022年)の国民生活基礎調査における65歳以上の高齢者がいる世帯について正しいのはどれか。
1. 単独世帯は4割である。
  2. 三世帯世帯は増加している。
  3. 夫婦のみの世帯が最も多い。
  4. 親と未婚の子のみの世帯は1割である。
- (2) 地域保健法に基づき設置されているのはどれか。
1. 診療所
  2. 保健所
  3. 地域包括支援センター
  4. 訪問看護ステーション
- (3) 公費医療と法の組み合わせで正しいのはどれか。
1. 未熟児の養育医療 ————— 児童福祉法
  2. 定期予防接種による健康被害の救済措置 — 予防接種法
  3. 麻薬中毒者の措置入院 ————— 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律
  4. 結核児童の療養給付 ————— 感染症の予防及び感染症の給付に対する医療に関する法律
- (4) 日本の公的医療保険制度に含まれるのはどれか。2つ選べ。
1. 雇用保険
  2. 国民健康保険
  3. 障害年金保険
  4. 組合管掌健康保険
  5. 労働者災害補償保険
- (5) 児童相談所について正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 市町村が設置する。
  2. 身体障害者手帳を交付する。
  3. 児童福祉司が配置されている。
  4. 母親を一時保護する機能を持つ。
  5. 里親や養子縁組に関する相談支援を行っている。

- (6) 母子保健法に基づく届け出はどれか。
1. 婚姻届
  2. 死産届
  3. 死亡届
  4. 出生届
  5. 妊娠届
- (7) 介護保険の第1号被保険者で正しいのはどれか。
1. 介護保険料は全国同額である。
  2. 介護保険被保険者証が交付される。
  3. 40歳以上65歳未満の医療保険加入者である。
  4. 介護保険給付の利用者負担は一律3割である。
- (8) 養護者による虐待を受けたと思われる高齢者を発見したものが、高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律〈高齢者虐待防止法〉に基づき通報する先として正しいのはどれか。
1. 市町村
  2. 警察署
  3. 消防署
  4. 居宅介護支援事業所
- (9) 災害拠点病院について正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 国が指定する。
  2. 広域災害医療に対応する。
  3. 災害発生時に指定される。
  4. 医療救護班の派遣機能を持つ。
  5. 救命救急士の配置が義務付けられている。
- (10) 医療法における医療計画で正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 市町村が策定する。
  2. 在宅医療は含まれない。
  3. 6年ごとに見直される。
  4. 基準病床数は1次医療圏ごとに設定されている。
  5. 医療の安全の確保が含まれる。
- (11) 呼吸音の変化と原因の組み合わせで正しいのはどれか。
1. 呼吸音の減弱 ————— 閉塞性肺疾患
  2. 肺野での気管支呼吸音の聴取 ————— 肺炎
  3. 笛のような音〈笛音〉の聴取 ————— 間質性肺炎
  4. 耳元で髪をねじるような音〈捻髪音〉の聴取 —— 無気肺

- (12) 炎症の4徴候に含まれるのはどれか。2つ選べ。
1. 壊疽
  2. 腫脹
  3. 膿瘍
  4. 発赤
  5. 浮腫
- (13) 出血傾向を把握するために重要なのはどれか。2つ選べ。
1. 血糖値
  2. 血清鉄
  3. 血小板数
  4. アルカリフォスファターゼ値
  5. 活性化部分トロンボプラスチン時間〈APTT〉
- (14) 感染症と感染経路の組み合わせで正しいのはどれか。
1. 結核 ————— 接触感染
  2. 麻疹 ————— 空気感染
  3. マラリア ————— 飛沫感染
  4. インフルエンザ ———— 経口感染
- (15) 食中毒予防の原則である「中心温度75度以上1分以上の加熱」が有効なのはどれか。
1. フグ毒
  2. 毒キノコ
  3. 黄色ブドウ球菌
  4. サルモネラ属菌
- (16) 高齢者のうつ病の特徴的な症状はどれか。
1. 感情鈍麻
  2. 知能低下
  3. 着衣失行
  4. 強い不安感
- (17) 身体的フレイルの評価基準はどれか。2つ選べ。
1. 視力低下
  2. 体重減少
  3. 聴力低下
  4. 歩行速度の低下
  5. 腸蠕動運動の低下

- (18) 重症筋無力症で正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 男性に多い。
  2. 心肥大を生じる。
  3. 眼瞼下垂がある。
  4. 自己免疫疾患である。
  5. 朝に症状が強くなる。
- (19) 人工肛門を増設した患者へのストーマケアの指導内容で適切なのはどれか。
1. 装具をはがしたときは皮膚保護材の溶解の程度を観察する。
  2. ストーマ周辺の皮膚はアルコールで消毒する。
  3. 洗浄後のストーマはドライヤーで乾かす。
  4. 装具の穴はストーマと同じ大きさにする。
  5. 装具を貼るときは腹壁のしわを伸ばす。
- (20) 家族からネグレクトを受けている高齢者について、地域包括支援センターに通報があった。この通報を受けた地域包括支援センターが行う業務はどれか。
1. 権利擁護
  2. 総合相談支援
  3. 介護予防ケアマネジメント
  4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援
- (21) エストロゲン低下によって更年期の女性に起こるのはどれか。
1. 骨量の低下
  2. 内臓脂肪の減少
  3. 脳血流量の増加
  4. HDL コレステロールの上昇
- (22) 早期新生児の生理的黄疸で正しいのはどれか。
1. 生後 24 時間以内に出現し始める。
  2. 皮膚の黄染は、腹部から始まる。
  3. 生後 4, 5 日でピークとなる。
  4. 便が灰白色になる。
- (23) 3 歳児の排泄行動の発達に該当するのはどれか。
1. 夜尿をしなくなる。
  2. 尿意を自覚し始める。
  3. 排便後の後始末ができる。
  4. トイレに行くまで排尿を我慢できる。
  5. 遊びに夢中になっても排尿の失敗が無くなる。

- (24) 児の吸啜刺激によって分泌が亢進し、分娩後の母体の子宮筋の収縮を促すのはどれか。
1. オキシトシン
  2. プロラクチン
  3. テストステロン
  4. プロゲステロン
- (25) 子どもの遊びで正しいのはどれか。
1. 構成遊びは5～6歳ころにみられる。
  2. ごっこ遊びは1歳ころからみられる。
  3. 並行遊びは2～3歳ころにみられる。
  4. 感覚遊びは3歳ころからみられる。
- (26) 離乳の開始で正しいのはどれか。
1. 離乳食は1日2回から開始する。
  2. 人工乳はフォローアップミルクにする。
  3. 哺乳反射の減弱が開始時の目安のひとつである。
  4. 離乳食は歯ぐきでつぶせる硬さのものから始める。
- (27) Aさん(30歳、女性)。月経周期は28日型で規則的である。5日間月経があり、現在、月経終了後14日が経過した。  
この時期のAさんの状態で推定されるのはどれか。2つ選べ。
1. 排卵後である。
  2. 乳房緊満感がある。
  3. 子宮内膜は増殖期である。
  4. 基礎体温は低温相である。
  5. 子宮頸管の粘液量が増加する。
- (28) Aさん(83歳、男性)は、脳梗塞の後遺症で右片麻痺があり、在宅療養中である。嚥下障害のため胃瘻を増設している。義歯を装着しているが、自分の歯が数本残っている。  
Aさんの口腔ケアについて、介護者への指導で適切なのはどれか。
1. 義歯を装着したまま歯を磨く。
  2. 経管栄養直後に実施する。
  3. ペースト状の歯磨き剤を使用する。
  4. 歯垢の除去には歯ブラシを用いる。

- (29) Aさん(79歳、男性)は、1人暮らし。要介護2の認定を受け、訪問看護を利用することになった。初回の訪問時、Aさんは敷いたままの布団の上に座っており「便利だから生活に必要なものを手の届くところにおいているんだよ」と話した。

Aさんの生活様式を尊重した訪問看護師のこの時の声掛けで適切なのはどれか。

1. 「外に出て気分転換しませんか」
2. 「昼間は布団をたたみましょう」
3. 「介護保険でベッドの貸与を受けましょう」
4. 「必要なものを身近においているのですね」

- (30) Aさん(68歳、男性)は、筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉のため6か月前に気管切開下で人工呼吸器を装着し、要介護5の認定を受けて在宅療養中である。

Aさんに提供される訪問看護で適切なのはどれか。

1. 医療保険から給付される。
2. 特別訪問看護指示書を受けて実施される。
3. 複数の訪問看護事業所の利用はできない。
4. 理学療法士による訪問は給付が認められない。

- (31) Aさん(25歳、女性)は、統合失調症と診断された。抗精神病薬の内服を開始した2日後、Aさんはそわそわして落ち着かず「足がムズムズする」と歩き回るようになった。

Aさんにみられている状態はどれか。

1. アカシジア
2. ジストニア
3. ジスキネジア
4. ミオクローヌス

## 2. カウプ指数を求め、判定基準を答えよ。

- (1) 8か月児(男児)、長70cm、体重9.8kg(小数点以下第1位を四捨五入し整数で答えよ。)

(2) 判定基準

1. やせぎみ
2. 標準
3. 肥満傾向

### 3. 次の文を読み、下記の問いを答えよ。

Aさん(55歳、男性、自営業)は、父親(78歳)と2人暮らし。Aさんは、2年前から食後に心窩部痛を感じていたが、医療機関を受診していなかった。午後3時、Aさんは胃部不快感を訴えた直後、突然コップ1杯程度の吐血があり倒れた。父親が救急車を呼び、救急病院に搬送された。到着時、意識はジャパン・コーマ・スケール(JCS) I-3。バイタルサインは、体温36.4℃、呼吸数20/分、脈拍124/分、整、血圧85/50mmHg。経皮的動脈血酸素飽和度<SpO<sub>2</sub>>95%。顔面は蒼白で、皮膚は湿潤している。四肢冷感を認める。眼瞼結膜は軽度貧血様であるが、黄染を認めない。腹部は平坦で腸蠕動音は微弱、心窩部に圧痛を認めるが、筋性防御はない。胃部不快感は受診前よりも改善している。担当した医師に父親が「息子は黒い便が出るといっていた」と伝えた。

(1) Aさんの状態で考えられるのはどれか。

1. 出血性ショック
2. イレウス
3. 低血糖
4. 脱水

(2) Aさんは緊急入院となり、医師から「少なくとも2週間程度の入院が必要です」と説明を受けた。立ち会っていた看護師長にAさんは「最近、父の物忘れがひどくて、1人でどこかに行ってしまったこともあるので、家に帰せません。何とかありませんか」と訴えた。父親は要介護認定を受けているが、現在は介護保険サービスを利用せず、Aさんが介護をしながら生活していた。

Aさんの父親に対する看護師長の対応で適切なのはどれか。

1. 自院への入院を調整する。
2. 地域包括支援センターに相談する。
3. 精神保健福祉センターに相談する。
4. 特別養護老人ホームに入所相談する。

(3) Aさんは、医師から「検査の結果、スキルス胃癌でした。膵臓や広範囲な腹膜への転移があって手術ができない状態でした。おそらく余命半年だと思います」と告知され、1週間後に退院となった。退院後3か月、Aさんは外来看護師に「ずいぶん腰痛と腹痛がひどく、腹水がたまって動くのも大変になってきました。最後は人工呼吸器の装着など延命をしたくないのですが、それを意識がなくなったあとも医師に伝える方法がありますか」と尋ねた。そこで、看護師はAさんにリビングウィルの説明をすることにした。

Aさんに対して看護師が行うリビングウィルの説明で正しいのはどれか。

1. 「法律で定められた文書です」
2. 「父親のグリーフケアに必要な書類です」
3. 「Aさんの自由意志で作成することができます」
4. 「一度作成すると内容を変更することはできません」

4. 次の文を読み、下記の問いに答えよ。

Aさん（90歳、女性）は、アルツハイマー病で、重度の認知機能の低下がある。要介護4で、短期入所や通所介護を利用している。長年、長男夫婦が自宅で介護している。

- (1) 現在のAさんのアルツハイマー病の状態ですべて適切なものはどれか。
1. 視線を動かすことができる。
  2. 車椅子を操作することができる。
  3. 季節に合わせて服を選ぶことができる。
  4. Mini-Mental State Examination〈MMSE〉20点である。
- (2) Aさんは、誤嚥性肺炎のため入退院を繰り返している。今回の入院で主治医はAさんの家族に胃瘻の増設を含めた今後の方針を説明した。Aさんの長男は胃瘻の増設を希望せず、主に介護を行ってきた長男の妻は「私には決められない」と迷っている。
- Aさんの長男に対する看護師の対応として最も適切なものはどれか。
1. 「あなたがAさんの立場ならどうしますか」
  2. 「介護支援専門員の考えを聞いてみましょう」
  3. 「私の経験から胃瘻を作らないことを勧めます」
  4. 「Aさんはこのような状況になったとき、どうしたいと言っていましたか」
- (3) その後、Aさんは誤嚥性肺炎の症状が軽快し、胃瘻を増設せずに退院する予定である。家族は自宅での介護を考えていたが、長男の妻が脳出血で入院したため、Aさんの退院先の再検討を行うことになった。
- Aさんの退院先として最も適切なものはどれか。
1. 軽費老人ホーム
  2. 介護老人福祉施設
  3. 回復期リハビリテーション病棟
  4. 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）

5. 次の文を読み、下記の問いに答えよ。

Aさん(39歳、女性、会社員)は、夫(44歳)と2人暮らし。6か月前から月経不順になり、閉経前の症状と思いきや早い仕方がないと様子を見ていた。しかし、徐々に普通の月経時の出血量よりも多くなり、下腹部痛が出現してきたため、病院の婦人科外来を受診した。診察後、経膈超音波検査の指示が出され、看護師はAさんに検査について説明することになった。

(1) Aさんへの経膈超音波検査の説明で正しいのはどれか。

1. 検査が終了するまで絶飲食にする。
2. 検査前に排尿するよう促す。
3. 検査は側臥位で行う。
4. 検査後1時間は安静にする。

(2) Aさんは、経膈超音波検査で異常所見が認められ、その後の精密検査で子宮体癌と診断されて準広汎子宮全摘手術と両側付属器(卵巣、卵管)切除術を受けた。術後の経過はよく、排尿障害もなく順調に回復していた。術後12日目のバイタルサイン測定時に「体のほてりがあり、急に汗が出るようになったりして、夜もよく眠れません。そのためかイライラします」と看護師に訴えた。

Aさんに出現している症状の原因はどれか。

1. エストロゲンの減少
2. プロラクチンの減少
3. アンドロゲンの増加
4. オキシトシンの増加
5. プロゲステロンの増加

(3) Aさんはその後、順調に経過し退院した。退院後、初回の外来受診時に看護師がAさんに心配なことを尋ねると「退院の時も性生活の説明を聞きましたが、子宮がなくなって自分の体がどう変化しているかもわからないし、やっぱり性生活のことが気がかりです。夫も私の体を気遣ってくれて、今日も一緒に病院に来てくれました」と語った。

Aさんへの性生活の説明で適切なのはどれか。

1. 術後1年までは性行為を控える。
2. 夫と別々に説明することを提案する。
3. 性行為再開後は避妊を続けてもらう。
4. 膈の乾燥に対して潤滑ゼリーを用いると良い。